

【作品目録】

作品寸法は「縦(高)×横(幅)×奥行」、センチメートル(cm)を単位として表記している

所蔵先が明記されていない作品は、すべて個人蔵である

・作品番号が「(参考)」となっている作品は、本書内での理解を助けるための参考として掲載するものであり、展覧会には出品されない

第1章 アートになった猫たち

作者名	作品名	制作年代	制作技法	寸法(縦×横 cm)
高橋弘明	ジャパニーズ・ボブテイル	大正13年(1924)	木版画	23.5×33.0

日本の近現代版画

小林清親	猫と提灯	明治10年(1877)	木版画	36.0×43.5
高橋弘明	毬と遊ぶ白猫、黒猫	昭和4～7年 (1929～32)頃	木版画	23.8×36.0
高橋弘明	怒る猫	昭和4～7年 (1929～32)頃	木版画	25.0×37.0
大村廣陽	金鈴の首輪をした白猫と毬	大正～昭和期	木版画	24.0×36.0
徳力富吉郎	親子猫	昭和42年(1967)	木版画	37.3×49.0
徳力富吉郎	猫と蝶	昭和42年(1967)	木版画	40.5×52.4
永瀬義郎	「東洋の旅」上海所見	昭和4年(1929)	木版画	32.0×24.0
川上澄生	私家本『少年少女』のカバー図	昭和27年(1952)	木版画	12.2×9.0
前川千帆	「野の娘たち」女兒と猫	昭和34年(1959)	木版画	36.2×25.5
稲垣知雄	子猫	昭和期	木版画	29.0×21.0
稲垣知雄	尾長猫	昭和57年(1982)	木版画	53.4×33.0
斎藤清	競艶	昭和48年(1973)	木版画	30.0×30.0
関野準一郎	トランプ	昭和44年(1969)	木版画	51.0×32.0
貝原六一	ピエロとねこ	昭和期	シルクスクリーン	37.0×26.4
宮下登喜雄	時計と猫	昭和期	木版画	23.0×20.0
宇田川民生	微笑み返し	平成19年(2007)	木版画	23.5×31.5
大野隆司	しっぽのない猫たち	平成11年(1999)	木版画	22.0×32.0
弦屋光溪	アルチンボルドに捧ぐ五題の内 猫	平成25年(2013)	木版画、限定30部	41.5×32.5
石川真澄(絵) 関岡裕介(彫) 岡田卓也(摺)	K I S S 今様浮世絵傑作選 「接吻四人衆変妖図」	平成27年(2015)	木版画	42.5×30.0
中右英児・創案/ 亀本すみれ・アシスタント	日光の「眠り猫」を抱くモナ・リザ	平成28年(2016)	コンピューター グラフィックス	37.7×29.0

海外の近代版画・商業美術

オーブリー・ヴァインセント・ ビアズリー Aubrey Vincent Beardsley	黒猫	1884年	石版画	21.5×14.0
フランツ・フォン・バイロス Franz von Bayros	創作版画集「蛙のすみか」 恍惚		銅版画	21.6×20.6
フランツ・フォン・バイロス	創作版画		銅版画	11.0×10.0
フランツ・フォン・バイロス	蔵書票		銅版画	15.0×12.0
フランツ・フォン・バイロス	蔵書票		銅版画	11.6×12.1
フランツ・フォン・バイロス	蔵書票		銅版画	12.0×10.0

テオフィル・アレクサンドル・スタンラン Théophile Alexandre Steinlen	フランスの大衆紙『GIL BLAS』に掲載された挿絵 ①「紳士の夢」 ②「La Fileuse(紡ぐ女)」 ③「L'Eternelle poupee(永遠の人形)」	1891年12月号 1894年11月号 1894年3月号	印刷 印刷 印刷	39.5×26.0 39.5×26.0 39.5×26.0
(参考) テオフィル・アレクサンドル・スタンラン	高名な「黒猫(ル・シャ・ノワール)」 一座近日常演	1896年	リトグラフ	北海道立帯広美術館蔵
中右英児・創案／ 亀本すみれ・アシスタント	ノートルダム寺院に現れた黒猫	平成28年(2016)	コンピューター グラフィックス	23.3×18.8
作者不詳	パリで発行された雑誌の表紙	1908年10月24日	雑誌	31.5×24.7

日本画・洋画・挿絵

渡辺崋山	猫と雀	江戸後期	日本画 紙本	114.0×37.5
富岡鉄斎	睡猫石	大正2年(1913)	日本画 絹本	15.5×64.0
林 雅章	簾越しに猫	江戸～明治期	日本画 絹本	113.7×41.3
今尾景年	向日葵と猫	江戸後期～大正期	日本画 絹本	126.7×51.1
鈴木松年	猫の恋	明治～大正期	日本画 紙本扇面	21.5×50.0
生田南水	猫句	明治～昭和期	日本画 紙本	105.5×25.0
荒井寛方	毛づくろいする猫	大正15年(1926)頃	日本画 絹本	27.1×24.1
中村岳陵	小猫	大正～昭和期	日本画 紙本	20.5×35.0
晴覧	蹴毬		日本画 絹本	99.8×35.5
鈴木朱雀	ペルシャ猫		日本画 絹本	42.5×51.5
作者不詳	黒猫と蝶		日本画 紙本	102.0×38.0
宗家猫八	鈴をつけた猫	昭和期	日本画 紙本	38.0×49.5
西村欣魚	金魚を狙う猫	昭和～平成期	日本画 紙本	52.2×14.0
佐藤 敬	猫を抱いたショールの女	大正～昭和期	ペン画	37.0×27.0
清水刀根	少女と猫	昭和期	油彩キャンバス	40.8×27.2
中右英児	悩める猫	平成29年(2017)	油彩キャンバス	24.2×33.0
八代亜紀	愛しいこたち	平成28年(2016)	油彩キャンバス F12号	50.0×60.6 ミリオン企画蔵
八代亜紀	麦わらとねこ	平成19年(2007)	油彩キャンバス S3号	27.3×27.3
金澤麻由子	ねえってば	平成28年(2016)	アクリル絵具	直径30.0
金澤麻由子	ぼくだけ?	平成28年(2016)	アクリル絵具	直径30.0
横山慶次郎	挿絵原画「ブランコ」(ヨウネン社)	大正7年(1918)8月1日号	水彩画	39.2×18.2
作者不詳	挿絵原画(釣り船)(ヨウネン社)	大正7年(1918)4月29日号	水彩画	22.5×34.0
作者不詳	挿絵原画(家族の食卓)(ヨウネン社)	大正8年(1919)1月29日号	水彩画	22.5×30.4
作者不詳	挿絵原画(養蚕)(ヨウネン社)	大正期	水彩画	22.5×30.4

立体作品

(立体作品)高×幅×奥行 cm

正木 卓	楽団の猫「バイオリン」	平成28年(2016)	陶芸アクリル絵具彩色	18.5×14.0×17.5
正木 卓	楽団の猫「サクソプレーヤー」	平成28年(2016)	陶芸アクリル絵具彩色	21.0×12.5×18.0
正木 卓	化け猫	平成28年(2016)	陶芸アクリル絵具彩色	31.0×28.0×18.0
正木 卓	踊る猫又	平成28年(2016)	陶芸アクリル絵具彩色	47.5×31.0×30.0
(参考) 歌川国芳	五拾三次之内 岡崎の場	天保6年(1835)	錦絵大判三枚続き	
小山内保夫	わるねこ	平成25年(2013)	布人形	19.5×20.0×20.0
布山幸子	笑福猫	平成26年(2014)	粘土人形	8.0×21.5×16.5
布山幸子	笑福猫 土鈴	平成26年(2014)	粘土人形	8.5×10.0×6.5
土屋陽太	猫・宙を見る	平成27年(2015)	銅	31.5×21.0×23.0
	東南アジアの飾り猫		木彫、2体	(赤)102.0×15.0×14.5 (白)103.0×14.5×14.5
	メキシコの飾り猫		陶器に彩色	22.0×24.0×15.0
	日本の飾り猫		陶磁器、2体	(右)26.0×12.5×14.0 (左)26.5×12.0×13.5

招き猫いろいろ

(立体作品)高×幅×奥行 cm

招き猫 常滑焼 貯金箱「金運招猫」	昭和20年(1945)以降	陶器	42.0×28.0×25.0
招き猫 常滑焼 貯金箱「千万両」「百万両」	昭和20年(1945)以降	陶器、2体	(千)32.0×21.5×22.0 (百)32.0×21.5×22.0
招き猫 瀬戸		陶磁器、2体	(右)33.5×15.5×17.0 (左)23.5×10.0×12.0
招き猫 「来福幸萬」		陶器	31.5×21.0×20.0
相良人形 「猫に蛸」	平成27～28年(2015～16)頃	素焼土人形	11.8×5.3×5.0
招き猫 常滑焼 開運招福貯金箱「X'mas」	平成27～28年(2015～16)頃	陶器	22.0×24.0×15.0
招き猫 九谷焼「ニヤンタクロース」	平成27～28年(2015～16)頃	陶磁器	22.0×24.0×15.0
招き猫 九谷焼 「おじぎ福助 盛」	平成27～28年(2015～16)頃	陶磁器	15.5×17.8×17.0

第2章 ねこを愛した芸術家たち

作者名	作品名	制作年代	制作技法	寸法(縦×横 cm)
竹久夢二	木版画による港屋の包装紙「黒猫を抱く女」		木版画	33.5×15.0
竹久夢二	記念切手 近代美術8集「黒船屋」	昭和55年(1980)	印刷(切手)	2.5×1.5
竹久夢二	黒猫を抱く女(柳屋版)	大正9年(1920)	木版画	31.0×19.0
キース・ヴァン・ドンゲン Kees Van Dongen	グリーティングカードの表紙絵 「Woman with cat」	(原画)1908年	印刷 (グリーティングカード)	18.0×12.5
竹久夢二	「女十題」 黒猫	昭和13年(1938)	木版画	42.0×29.0
正木 卓	夢二へのオマージュ「黒船屋」	平成28年(2016)	陶芸アクリル絵具彩色	58.5×33.5×26.5
正木 卓	夢二へのオマージュ「黒猫」	平成28年(2016)	陶芸アクリル絵具彩色	31.5×26.0×26.0
竹久夢二	スケッチ帳より「猫のスケッチ」	大正7年(1918)頃	鉛筆	18.0×25.0
竹久夢二	『絵入小唄集 三味線草』(新潮社)	大正4年(1915)	書籍	17.0×11.0
竹久夢二	『夢二画手本 クレイヨン練習帖』 (岡村書店)	大正12年(1923)	書籍	21.4×14.5
竹久夢二	猫(竹久不二彦編『猫』、加藤版画研究所)	昭和41年(1966)	木版画、35図	各9.5×7.3
藤田嗣治	芸術家の肖像 Portrait de L'artiste	1927年	銅版画	45.0×35.0
藤田嗣治	自画像	昭和期	木版画	33.5×24.6
藤田嗣治	夢		石版画	55.0×66.0
藤田嗣治	白い猫		木版画	32.8×44.5
作者不詳	新田猫	江戸以降	紙本墨画	98.0×46.7
岡本一平	漱石先生	昭和2年(1927)	紙本墨画彩色	30.0×42.0
中右英児・創案/ 亀本すみれ・アシスタント	夏目漱石センセイの頭上で 狂喜して踊る「吾輩ハ猫」	平成28年(2016)	コンピューター グラフィックス	27.0×20.2
夏目漱石(著) 橋口五葉(装丁) 中村不折(挿絵)	『吾輩ハ猫デアル』上編 初版 (大倉書店、服部書店)	明治38年(1905)	書籍	23.0×16.2
夏目漱石(著) 橋口五葉(装丁)	『吾輩ハ猫デアル』中編 復刻版 (日本近代文学館)	明治39年(1906) 復刻版：昭和56年(1981)	書籍	22.5×16.0
夏目漱石(著) 橋口五葉(装丁) 浅井 忠(挿絵)	『吾輩ハ猫デアル』下編 復刻版 (日本近代文学館)	明治40年(1906) 復刻版：昭和56年(1981)	書籍	22.8×15.7
立原位貫	一勇斎国芳	平成23年(2011)	木版画	39.0×28.0
歌川国芳	名誉 右に無敵左り甚五郎	嘉永元年(1848)頃	錦絵大判三枚続き	35.5×72.5
歌川国芳	流行逢都絵希代稀物	嘉永5年(1852)頃	錦絵大判三枚続き	37.0×75.7

第3章 今も昔も 暮らしの中に猫がいる [江戸編]

浮世絵に描かれた猫たち

北尾政演	吉原傾城新美人合自筆鏡 滝川 花扇	天明4年(1784)	大判錦絵二枚続き	37.0×48.3
二代喜多川歌麿	無題(見立源氏物語女三宮)	文化4～文政初期 (1807～22)頃	大判錦絵縦二枚続き	65.0×21.0
溪斎英泉	無題(猫を抱いた娘)	天保14～弘化4年 (1843～47)	錦絵大判縦二枚続き	72.5×23.8
歌川国貞	無題(着物の裾にじゃれる猫)	文政10年(1827)頃	大判錦絵縦二枚続き	70.0×23.5

江戸時代 猫のいる暮らし

歌川国貞	今様大津絵 三味線芸者	文化4年～文政10年 (1807～27)頃	錦絵大判	35.5×25.0
歌川国貞	大津糸づくし	文化4年～文政10年 (1807～27)頃	錦絵大判	36.8×25.0
歌川国貞	春交加 をいはね	文化4年～文政10年 (1807～27)頃	錦絵大判	38.0×26.0
歌川国貞	一步線香即席噺 三笑亭可楽	文化12～文政10年 (1815～27)	錦絵大判	37.0×25.0
歌川国貞	絵兄弟忠臣蔵七段目	文政10年(1827)頃	錦絵大判	35.0×23.3
三代歌川豊国	源氏六條乃花	安政元年(1854)	錦絵大判三枚続き	35.8×73.2
三代歌川豊国	高名美人揃 みつあい姫	弘化元年(1844)以降	団扇絵	22.5×29.3
歌川国芳	虫撰 こがねむし	弘化初期(1844頃)	錦絵大判	34.0×25.3
歌川国芳	婦女鏡 豊	弘化初期(1844頃)	錦絵大判	35.9×25.3
歌川国芳	妙でんす十六利勘 降那損者	弘化2年(1845)頃	錦絵大判	35.5×24.1
歌川国芳	艶姿十六女仙 初平	弘化4～嘉永元年 (1847～48)頃	錦絵大判	36.0×24.0
歌川国芳	山海愛度図会 はやくきめたい 播州高砂蛸	嘉永5年(1852)	錦絵大判	34.5×25.2
歌川国芳	一心太介		錦絵大判二枚続き	34.5×48.0
歌川豊広	猫と胡蝶		細版短冊	34.0×7.2
飾北斎	「伝神開手 北斎漫画十四編」より猫図	文化11～明治11年 (1814～78)	錦絵中判	22.8×15.8
英児・創案/ すみれ・アシスタント	歌川国安の「風流娘手遊」の諸譚パロディ	平成28年(2016)	コンピューター グラフィックス	29.0×19.5
歌川国丸	夏の風情(蚊帳と戯れる猫)		錦絵大判三枚続き	
英児・創案/ すみれ・アシスタント	北斎の幽霊画 こはだ小平二とねこ	平成28年(2016)	コンピューター グラフィックス	28.0×20.0
英児・創案/ すみれ・アシスタント	写楽の江戸兵衛と同じポーズをとる猫	平成28年(2016)	コンピューター グラフィックス	28.7×19.5
歌川広重	名所江戸百景 浅草田圃西の町詣	安政4年(1857)	錦絵大判	35.0×23.5
二代歌川広重	江戸自慢三十六興 今戸焼物		錦絵大判	33.1×23.3
二代歌川国貞	無題(修紫田舎源氏)	嘉永5年(1852)頃	錦絵大判三枚続き	33.5×68.8
松葉楼関斎	列婦於竹の伝		錦絵大判	35.3×24.2
歌川芳員	かひ子心患草	嘉永～明治3年 (1848～70)頃	錦絵大判	35.5×24.0
作者不詳	嘉永七甲寅年八月六日猿白院或清日田信士 行年三十二才(八代目市川團十郎 涅槃の図)	嘉永7年(1854)	錦絵大判	24.6×36.0
作者不詳	当世三筋のたのしみ	慶応4・明治元年(1868)頃	錦絵大判二枚続き	35.0×48.5
作者不詳	稽古場の賑い	慶応4・明治元年(1868)頃	錦絵大判二枚続き	34.7×48.7
河鍋曉斎	「狂斎百図」より戯画4図 (版元 大倉孫兵衛)	明治14年(1881)	小判(折本)	18.0×12.0

第4章 なぜ猫で描かれた？

化け猫、芝居の名場面にあらわる

No.	作者名	作品名	制作年代	制作技法	寸法(縦×横 cm)	
28	三代歌川豊国	古猫の怪	文久元年(1861)	錦絵大判三枚続き	34.8×71.5	1
29	三代歌川豊国	辰世実ハ猫石怪		錦絵大判三枚続き	35.3×74.0	1
30	三代歌川豊国	無題(東駅いろは日記)	文久元年(1861)	錦絵大判三枚続き	33.3×72.0	1
31	三代歌川豊国	後室嵯峨ノ方		錦絵大判縦二枚続き	72.0×24.5	1
32	三代歌川豊国	大当たり 猫のざんげ		錦絵大判	35.5×24.0	1
33	歌川国芳	本朝水滸伝剛勇八百人一個 犬村大学禮儀 幼名 角太郎	天保4～6年 (1833～35)頃	錦絵大判	36.5×24.5	1
34	歌川国芳	無題(化物尽くし)		錦絵大判三枚続き	34.2×73.3	1
35	歌川国芳	東海道五十三対 岡部	弘化2年(1845)頃	錦絵大判	37.0×24.5	1
36	月岡芳年	美勇水滸伝 魔陀羅丸	慶應3年(1867)	錦絵中判	25.0×18.0	1
37	月岡芳年	豪傑奇術競	明治2年(1869)	錦絵大判三枚続き	35.4×72.4	1
38	楊洲周延	中村時蔵 沢村百之助 市川権十郎	明治13年(1880)	錦絵大判三枚続き	34.0×69.0	1
39	尾形月耕	月耕随筆	明治17年(1884)	錦絵大判	35.5×23.5	1
40	四代歌川国政	猫又怪	明治20年(1887)	錦絵大判三枚続き	35.5×71.0	1
41	二代長谷川貞信	無題(役者絵)	明治以降(1868～)	錦絵大判三枚続き	35.5×70.5	1

擬人猫 パロディな猫たち

42	歌川国芳	猫の百めんそう	天保12年(1841)頃	団扇絵	24.5×32.5	1
43	歌川広重	無題(猫の鯉節渡り 釣り狐)	天保13年(1842)頃	錦絵大判(二丁掛)	35.0×24.0	1
44	歌川国芳	心学稚絵得 猫と鼠	天保14年(1843)頃	中版短冊	36.0×12.1	1
45	歌川国芳	流行猫の戯 袂糞氣罵責段	弘化4年(1847)頃	錦絵大判	39.8×24.4	1
46	歌川芳年	猫鼠合戦	安政6年(1859)	錦絵大判(二丁掛)	35.0×24.0	1
47	歌川芳幾	当世見立忠臣蔵	安政7・万延元年(1860)	錦絵大判	35.6×24.2	1
48	歌川芳幾	与ハなさけ浮名の横ぐし	安政7・万延元年(1860)	錦絵大判	35.5×24.5	1
49	四代歌川国政	芸競猫の戯	明治5～8年 (1872～75)頃	錦絵大判三枚続き	32.5×71.8	1
50	河鍋曉斎	市豆蒔	明治6年(1873)	錦絵大判二枚続き	35.4×47.4	1
51	豊原国周	珍猫見立善悪競	明治17年(1884)	錦絵大判三枚続き	35.4×70.2	1

シャレ猫模様

52	歌川国芳	国芳もやう 正札附現金男 野晒悟助	弘化2年(1845)頃	錦絵大判	35.0×23.7	1
53	歌川国芳	源氏雲浮世画合 夕霧	弘化3年(1846)	錦絵大判	35.0×23.0	1
54	歌川国芳	猫の当字 ふぐ	天保13年(1842)頃	錦絵大判	35.5×24.5	1
55	歌川国芳	荷宝蔵壁のむだ書	弘化4年(1847)頃	錦絵大判	36.4×25.0	1
56	歌川国芳	其のまま地口猫飼好五十三疋	弘化4～嘉永3年 (1847～50)頃	錦絵大判 三枚続きの内二枚	35.0×48.5	1
57	歌川国芳	狂画絵手本		錦絵大判	36.4×24.5	1
58	歌川広重	無題(鼠の枀おとし ひやかし)		錦絵大判(二丁掛)	36.0×24.2	1
59	歌川広重	即興かげぼしづくし	天保末(1840～42)頃	錦絵大判(二丁掛)	35.0×24.5	1
60	歌川芳藤	小猫あつまって大猫となる	弘化4～嘉永元年 (1847～48)頃	錦絵大判	34.0×24.0	1
61	月岡芳年	神功皇后釣猫	明治期	団扇絵	24.5×25.0	1
62	作者不詳	無題(養蚕家の鼠除け)		錦絵大判	32.0×22.5	1

第5章 ねこ爛漫 猫で遊ぶ

猫遊び 「双六」

163	歌川芳幾	三十二相面白四五六	万延元年(1860)	錦絵大判	60.0×71.0	174
164	作者不詳	新版当時流行ポンチ双六	明治20年(1887)	錦絵大判	49.0×71.0	176
165	歌川国利	ねこのたわむれ寿語六	明治21年(1888)	錦絵大判	22.0×34.0	178

猫遊び 「おもちゃ絵」

166	作者不詳	新版猫の明がらす	明治初期(1868~87頃)	錦絵大判	36.5×24.3	180
167	作者不詳	新版猫乃狂言つくし	明治10年(1877)頃	錦絵大判	36.5×24.6	181
168	作者不詳	志ん板猫の(小間物屋)		錦絵大判	37.0×24.5	182
169	歌川芳藤	志ん板猫のたわむれ踊のをさらい	明治初期(1868~87頃)	錦絵大判	37.0×24.7	183
170	歌川芳藤	志ん板猫のたわむれ 西洋床	明治初期(1868~87頃)	錦絵大判	37.0×24.4	186
171	歌川芳藤	志ん板大長家猫のぬけうら	明治6~19年 (1873~86)頃	錦絵大判	36.5×24.5	187
172	歌川芳藤	志ん板猫の吉はら		錦絵大判	35.5×22.8	188
173	歌川芳藤	新版猫の(芝居小屋)	明治元年~37年 (1868~1904)	錦絵大判	35.4×22.5	189
174	四代歌川国政	新版ねずみのたわむれ	明治15年(1882)	錦絵大判	33.6×22.4	190
175	作者不詳	志ん板猫の弥次喜太		錦絵大判	36.5×24.5	192
176	作者不詳	新版猫と鼠の戯		錦絵大判	36.0×23.3	194
177	歌川国利	志んばんねこ尽	明治23年(1890)	錦絵大判	35.5×23.2	195
178	作者不詳	新版猫の戯地獄遊	明治34年(1901)	錦絵大判	36.5×24.3	196
179	作者不詳	ねこづくし遊戯	大正2年(1913)	錦絵大判	35.4×24.0	197
(参考)	歌川芳藤	五十三次之内 猫之怪	弘化4年(1847)	錦絵大判		198

第6章 今も昔も 暮らしの中に猫がいる [明治編]

明治美人と猫

180	二代歌川国貞	音墨画仇一婦人	明治2年(1869)	錦絵大判	36.0×24.6	202
181	二代歌川国貞	女粧三十六貴賤 東京本町花よめ縫針	明治2年(1869)	錦絵大判	35.4×23.8	203
182	歌川芳幾	東京日々新聞 八百十三號	明治7年(1874) 10月3日号	錦絵大判	35.5×23.6	203
183	月岡芳年	新柳二十四時 午後二時	明治13年(1880)	錦絵大判	34.0×23.0	204
184	月岡芳年	風俗三十二相 うるささう 寛政年間処女之風俗	明治21年(1888)	錦絵大判	35.0×23.0	205
185	豊原国周	東けい三十六会席 柳ばしそめ		錦絵大判	35.1×23.6	206
186	豊原国周	艶姿三十六嫁撰		錦絵大判	34.4×24.4	207
187	豊原国周	当世開花 別品競	明治20年(1887)	錦絵大判	36.0×24.0	207
188	楊洲周延	名誉色咲分	明治16年(1883)	錦絵大判	33.5×21.4	210
189	楊洲周延	見立石橋山子供遊之図	明治21年(1888)	錦絵大判三枚続き	34.6×69.3	214
190	楊洲周延	東風俗福つくし 匍匐	明治22年(1889)	錦絵大判	33.4×22.8	208
191	楊洲周延	東風俗福つくし 双幅	明治22年(1889)	錦絵大判	33.1×22.5	209
192	楊洲周延	東風俗福つくし 有ふく	明治23年(1890)	錦絵大判	33.5×23.3	208
193	楊洲周延	二十四孝見立画合 第十二号 楊香	明治23年(1890)	錦絵大判	33.5×22.4	211
194	楊洲周延	見立十二支 寅 神楽坂毘沙門	明治26年(1893)	錦絵大判	35.6×24.5	212

195	楊洲周延	見立十二支 申 南伝馬町花車	明治26年(1893)	錦絵大判	36.0×24.5	213
196	楊洲周延	あづま 裁縫	明治29年(1896)	錦絵大判	34.0×22.0	215
197	楊洲周延	あづま 愛猫	明治29年(1896)	錦絵大判	33.0×21.0	216
198	楊洲周延	真美人	明治30年(1897)	錦絵大判	32.5×21.0	217
199	小林清親	酒機嫌十二相之内 気の小さく成る酒癖	明治21年(1888)	錦絵大判	34.9×23.1	218
200	小林清親	酒機嫌十二相之内 気の長くなる酒癖	明治21年(1888)	錦絵大判	36.4×24.0	219
201	水野年方	三十六佳撰 湯河の里 寛政頃婦人	明治25年(1892)頃	錦絵大判	32.6×22.0	220
202	尾形月耕	美人花競 蘭	明治29年(1896)	錦絵大判	32.0×21.4	221
203	柴田是真 三代歌川広重 松川半山	張交絵 南泉斬猫大悟得 ほか	明治11年(1878)	錦絵大判	33.6×22.9	222
204	山本昇雲	今すがた 小蝶	明治42年(1909)	錦絵間判	27.5×19.4	223

小説の口絵木版

205	柴田是真	「窓辺の猫」		木版画	23.0×24.0	225
206	筒井年峰	三宅青軒著「京の猫」の口絵 『文芸倶楽部』第1巻13編	明治28年(1895)	木版画	21.0×27.0	225
207	三島蕉窓	樋口一葉著「われから」の口絵 『文芸倶楽部』第2巻6編	明治29年(1896)	木版画	21.1×27.0	226
208	水野年方	「簾影美人」の口絵 『文芸倶楽部』第3巻3編	明治30年(1897)	木版画	21.5×28.6	227
209	富岡永洗	村井弦斎著「小猫」の口絵	明治30年(1897)	木版画	32.0×22.6	228
210	武内桂舟	「初紅葉」の口絵 『文芸倶楽部』第17巻14号	明治44年(1911)	木版画	30.5×22.4	229

[謝辞]

本書に掲載しました作品について、著作者並びに著作権継承者の皆様、調査及び資料・写真提供などにご協力賜りました皆様に対し、ここに厚く御礼申し上げます。

[主要参考文献]

全般

- 『新潮世界美術辞典』 秋山光和(編) 新潮社 1985年
『浮世絵大事典』 国際浮世絵学会(編) 東京堂出版 2008年
『コンサイス日本人名事典(第4版)』 三省堂 2001年
『招き猫亭コレクション 猫まみれ』 招き猫亭 求龍堂 2011年
『招き猫亭コレクション 猫まみれ2』 招き猫亭 求龍堂 2015年

第1章 アートになった猫たち

- 『バイロス画集』 奢覇都館 1979年
『わか版画師たち 近代日本版画家伝』 関野準一郎 講談社 1982年
『右手をあげる招き猫 幸運をよぶ動物オモシロ由来学』 三橋健 PHP 研究所 1995年
『よみがえった芸術 日本の現代版画』 オリヴァー・スタットラー(猿渡紀代子・監修) 玲風書房 2009年
『陶酔のパリ・モンマルトル 1880-1910展 「シャ・ノワール(黒猫)」をめぐるキャバレー文化と芸術家たち』 アートインプレッション 2011年

第2章 ねこを愛した芸術家たち

- 『大正の哀愁 竹久夢二ロマン版画』 中右瑛 里文出版 1984年
『夢二 黒猫綺譚(緑の笛豆本 第231集)』 中右瑛 緑の笛豆本の会 1984年
『藤田嗣治画集 すばらしき乳白色』 藤田嗣治 講談社 2002年
『藤田嗣治画文集「猫の本」』 藤田嗣治 講談社 2003年
『一刀一絵 江戸の色彩を現代に甦らせた男』 立原位貫 ポプラ社 2010年
『木版画家 立原位貫 江戸の浮世絵に真似ぶ』 山口県立萩美術館・浦上記念館 2015年

浮世絵関連(第2～5章)

- 『江戸猫 浮世絵 猫づくし』 稲垣進一、恵俊彦 東京書籍 2010年
『浮世猫大画報』 日本招猫倶楽部 風呂猫 2011年
『ねこと国芳』 金子信久 パイインターナショナル 2012年
『福を招く! 猫じゃ猫じゃ展』 那珂川町馬頭広重美術館 2014年
『めでる国芳ブック ねこ』 金子信久 大福書林 2015年
『国芳一門の猫絵図鑑 ねこのおもちゃ絵』 長井裕子 小学館 2015年
『国芳イズム 歌川国芳とその系脈』 練馬区立美術館(恵俊彦・監修) 青幻舎 2016年

第6章 小説の口絵木版

- 『木版口絵総覧 明治・大正期の文学作品を中心として』 山田奈々子 文生書院 2005年
『口絵名作物語集』 山田奈々子 文生書院 2006年